

「大阪都」でムダ繰り返すのか

「税金の無駄遣いを止める」。橋下徹大阪市長率いる大阪維新の会は、こんな主張を繰り返してきました。そんな彼らが新たな無駄遣いをしようとしています。

橋下「維新」は「大阪都構想が必要だ」と訴えます。しかし、「大阪都」構想は5月の住民投票で否決されたばかり。その

上、同構想をめぐって、これまで多額の税金が投入されてきました。

5億円を超える出直し

市長選挙の費用に加え、

住民説明会の会場代や人件費など「大阪都」構想の「関連費 32億円」(「朝日」9月29日付)。さらにも、維新の党の大量宣伝のために5億円以上とも報じられている政党助成

進めます。

「過去に戻すか、前に進めるか」と主張する橋下「維新」ですが、民意を無視して「都」構想の議論を「過去に」戻そうとしているのは誰なのでしょうか。

(笠)

金をつぎ込みました。その原資は税金です。

橋下「維新」は「必要

経費」と開き直り、「一回限り」としていた「都」構想を再び持ち出すなど、新たな支出も辞さない構えです。